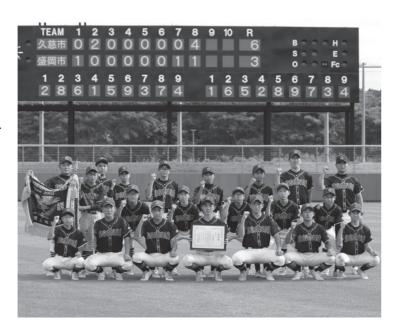
文部科学大臣杯第15回全日本少年 春季軟式野球大会ENEOSト-ナメント

第1位 長内中学校 野球部

8月19日から27日にかけて行われた上記の大会で、 長内中学校野球部が優勝。3月に静岡県で開催され る、中学生の甲子園と呼ばれる全国大会へ出場しま す。キャプテンの中屋敷俊介さんは「3年生がいた ときと違い、できていない思いがあり不安がありま した。それでも全員で一つになって優勝できて良 かったです。初めての全国大会はレベルを体感し1 試合1試合を戦っていきたいです。キャッチボール などの基礎を大切にし、バントなどを確実にできる ように練習していきます」と思いを語りました。



第6回全国中学生野球大会in岩手

久慈DREAMS 第3位

8月5日から8日にかけて行われた上記の大会で、 久慈DREAMSが第3位に輝きました。

■最初はお互い緊張もありまとまりはありませんで したが、練習や試合を重ねるうちに一体となり、チー ム力が高まりました。高いレベルで野球ができたこ とは一人一人の財産です。支えてくれた先生方や家 族、地域の方に感謝します。(主将 侍浜中 川戸慶大) ■ロースコアで試合をまとめられるように頑張りま した。手に汗握る試合ばかりで楽しく、チーム・個人 ともに成長できました。悔しさもありますが、大会を 通して、ドリームス魂を見せ、最高の場で最高のプ

レーができて良かったです。(投手 久慈中 中居凌)

第56回IBCこども音楽コンクール こども音楽コンクール東北大会

優秀賞 久慈中学校 マンドリン部

9月18日、10月22日にそれぞれ開催された、上記 コンクールの中学校合奏第一部門で、久慈中学校マ ンドリン部が優秀賞に輝きました。

- ■「音楽を楽しみ感動を伝える」という部のテーマ を表現できたと思います。東北大会優秀賞という日 標も達成できてうれしいです。(部長 中田結心)
- ■部全体の人数が減った代わりに、一人一人とより 関わり良い雰囲気で臨めました。(副部長 根井希絆)
- ■指揮をみて1拍1拍心を込めて演奏し、賞関係な く楽しむことができました。(副部長 中村姫花)



-不断の努力、大舞台で花開く

生徒たちの活躍



第23回県小学生学年別大会男子5年生の部

(長中スポーツ少年団)

- ■足を動かすことと、ボレーの確率を上げることを意 識して練習しました。大会ではもう少し頑張ることが できたかなと思います。全国大会では楽しんでたくさ ん勝つことが目標です。(魁大)
- ■楽に打つために回り込んで打つこととあきらめない メンタル面を鍛えました。気持ち的にも頑張れてうれ しかったですが、次は一位を目指します。サーブの持 ち方を変えたので確立を上げていきたいです。(颯大)



第33回県スポーツ少年団交流大会男子5年生の部

第1位

岸里 陽斗さん (左)、**翔**さん (右) (長中スポーツ少年団)

- ■サーブレシーブや乱打戦になったときにコースに打 ち分けられるように練習しました。難しい試合が多 かったですが、勝つことができてうれしいです。次は 余裕で勝てるように練習していきたいです。(陽斗)
- ■ボレーやカットサーブ、スマッシュなどを練習して、 試合で出すことができました。勝つことができてうれ しかったです。次に向けて、動きながらのボレーや攻 めの練習を頑張っていきたいです。(翔)



第22回県小学生学年別新進大会4年生以下女子の部 第23回県小学生学年別大会4年生以下女子の部 第33回県スポーツ少年団交流大会4年生以下女子の部

晴山 心結さん

(久慈っこソフトテニスクラブスポーツ少年団) ペアの人とあまり練習できず、最 初は大変でした。だんだん息が合っ てきて勝つことができて良かったで す。バックに返されて点を取られ てしまいましたが巻き返せました。 バックで打ち返せるように意識して 練習していきたいです。



第33回県スポーツ少年団交流大会男子6年生の部 第1位

(久慈ソフトテニススポーツ少年団)

一番は、勝つことができてうれし かったです。指導してくださった コーチや仲間のおかげで優勝できた と思います。試合の中でいくつかミ スがあったので、次の大会に向けて、 ミスが無くなるように練習を頑張っ ていきたいです。



第22回県小学生学年別新進大会男子5年生の部 第1位

柿木 颯太さん

(久慈ソフトテニススポーツ少年団)

今回初めて組んだペアで、数回し か練習できませんでしたが、勝つこ とができてうれしいです。調子は悪 かったですが、コースに打ち分ける ことができました。味方にチャンス ボースが上がるように相手を攻めて いけるよう頑張りたいです。